

神奈川県派遣交換留学生 近況報告書（初回）

所属	外国語	中国語学科	学科 専攻
派遣先大学 (国)	国立台湾大学 (中華民国)		
所属プログラム・ 学部・研究科	文学院中国文学学科		
報告書提出日	2019年9月30日		
留学予定期間	2019年9月～2020年1月		

1. 渡航について

1.1. 出発前の準備

出願料・宿舎デポジット： 810 (米ドル) /合計
 航空券代： 151,920 (円) /合計
 ビザ申請関連費： 6,300 (円) /合計
 その他（保険・健康診断・予防接種代）： 109,252 (円) /合計
 ビザ取得の際に残高証明書は必要でしたか？ はい いいえ

6月下旬に大学から受け入れ許可証が届きました。
 7月下旬にビザ申請のためのオンライン手続きを行い関内駅近くの大使館へ行きましたが不備があったため申請が出来ませんでした。また、健康診断を7月20日以降に行うようにということで健康診断と共に予防接種も受けました。この頃に台湾大学から神奈川大学に留学に来ていた方の大学説明会に参加しました。
 8月初旬に飛行機の予約と宿舎の前払いの料金支払い、海外保険の申込みを行いました。
 8月中旬再度ビザ申請をしました。係りの方に2週間あれば間に合うと言われていたのですが1週間ほどで取得が出来ました。
 私は留学生向けの事前の説明会でビザ申請をした後に保険の手続きと飛行機のチケットを取るのだと勘違いをしていたため、8月に入ってからとても忙しくなっていました。そのため海外保険の申し込みを担当の方とメールで行なって頂いたり、同じ大学に半期前から渡航している友人に相談して無事に渡航準備を終えることができました。宿舎の前払いについて、海外送金は時間がかかるので期限より早く手続きをするべきです。

1.2. 渡航について

羽田空港国際線から出国し、松山空港に到着しました。そのまま宿舎へ入寮するため地下鉄を使用して松山機場駅から南京復興駅経由をして公館駅で下車しました。そこから徒歩10分ほどのところに寮があります。送迎などはないので事前に調べたり、バディの方に聞いたりする必要があります。

2. 到着後の手続きについて

2.1. 寮・ホームステイ等への入居手続き

入寮推奨日だったこともあり非常に手続きには時間がかかりました。
事前にメールで指定されていた「入学許可証のコピー」、「パスポートのコピー」、「パスポート使用するサイズの写真×2枚」の用意と、その他に寮の契約書を書かないといけないのですが間違いがあるとその場で書き直しができずに受付の列に並び直して提出をしなければなりませんでした。入居手続き自体難しいことはないのですが、到着から自分の部屋に入居できるまで2時間以上かかりました。入居の際に電気カードというものを600円で購入すると部屋の電気や水道が使える仕組みになっています。

2.2. 滞在許可・外国人登録の手続き

滞在許可・外国人登録の手続きはありませんでした。

2.3. オリエンテーション・学生登録・プレイズメントテスト等の学内手続き

【キャンパスツアー】9月3日 14:00-17:00

キャンパスツアーは日本語、中国語、英語と分かれていて事前にオンラインで登録がありました。日本語のキャンパスツアーに参加したので周りは日本人学生ばかりで、キャンパスを案内して下さった学生さんたちも日本に住んでいた方や日本にこれから留学する予定の方々でした。キャンパス内はととても広く、案内をして頂いてもどこに何があるかは覚えられないくらい大きいです。自分の携帯でマップを確認しながら参加するとよりキャンパス内が理解できたと思いました。オリエンテーションや学生登録をする場所を教えて頂けたのが良かったです。

【オリエンテーション】9月4日 8:40-9:00までにチェックイン/9:00-12:10セッションタイム

メールでの案内の時間に行きましたが、開始時に『午前のオリエンテーションは英語での説明です。中国語での説明は午後の部です。』と伝えられました。メールもサイトにも書かれていないことでしたので少し驚きました。また、オリエンテーションの際に入学許可証を持ってくるようにとメールで案内が来ていましたが、確認されることはありませんでした。

【学生登録】9月5日 9:00-9:30

「大学のオンライン上に緊急連絡先や個人情報の登録」、「インターネット料金の領収書」、「入学許可証」、「健康診断書」、「学生申告書」を持ち、登録日の数日前に届いたメールを係の人に見せると建物の中で用意した書類の確認をしてもらい不備がなければ学生証を受け取って終了です。「学生申告書」は日本で初めにアップロードした用紙なのですが私は持ってきていなかったためコンビニで用紙をコピーして、用意しました。私のように忘れた方は多数いたように見受けられましたが、アップロードしたものでも持っていくべきだと思いました。

【プレイズメントテスト】9月8日 9:00-12:00

持ち物は「学生証」、「入学許可証」、「筆記用具」でしたが学生証のみの確認で入学許可証の確認はありませんでした。まず貼り出されている紙から自分の名前を見つけ、隣に書かれている番号がテストに使われる整理番号でした。その整理番号と必要事項や中国語経験を問う質問などを書き、担当者の確認が終わり次第筆記試験がありました。筆記試験は4択問題と作文問題で繁体字・簡体字・ピンインで書かれています。それが終了すると口頭試験に移りました。恐らくですが筆記問題の解答数で口頭試験の場所を振り分けられていたと思います。全て終わったのは11時頃だと思います。また、テストの内容はオリエンテーション時に説明がありました。

3. 目標について

3.1. 留学の目的、達成目標

留学中に繁体字を読み書き出来るようになることと中国語で会話を出来るようにする事が目標です。そのために繁体字の漢字練習ノートに取り組む予定です。中国語での会話をするためにボランティアについてくださっているパディに相談をして言語交換の相手を見つけることが出来たのでその方とお話しする機会を多く設けたいと考えています。

3.2. これまでの学習・研修目標および達成度について

中国語で会話をすることが出来ず、買い物をする時に英語で話しをしてしまいます。そのため買い物先では出来るだけメニュー表をもらったりの写真を撮ったりして読めるようにする事で次回買い物先へ訪れる時に中国語で言えるようになって考えたからです。

3.3. 今月の学習・研修目標

授業の課題はその日のうちに終わらせることで予習や復習の時間を増やし、繁体字の漢字練習をする時間や、言語交換の相手と話しをする機会に活用をしたいと思います。

4. 学修について

4.1. 授業時間割

現在の学期	1 学期
月	8:10-10:00 国際生華語 10:20-12:10 国際生探索華語
火	8:10-10:00 国際生賓用華語
水	8:10-10:00 国際生華語 10:20-12:10 国際生商務華語 15:30-17:20 国際生初級臺語
木	8:10-10:00 国際生賓用華語 15:30-17:20 日本戲劇導讀與多媒體上
金	8:10-10:00 国際生華語
土	
日	

4.2. 授業について

《国際生華語》月・水・金曜の週に3回の必修授業 プレイメントテストによってレベル分けされたのですが、私自身のスピーキング力がなく初級クラスにいるため授業は比較的難しくありません。毎回宿題が出ます。

《国際生賓用華語》火・木曜の週に2回任意で履修できる授業 プレイメントテストによってレベル分けされたので《国際生華語》と同じく比較的難しくありません。こちらもほぼ毎回宿題が出されます。

《国際生探索華語》選択授業 台湾の歴史や文化の授業 内容によって先生が変わりその内容が終わる度にネットで提出する課題が出ます。

《国際生商務華語》選択授業 ビジネスシーンで使われる中国語の授業 毎回一課進むので予習・復習が必要です。宿題も毎回出ます。

《国際生初級臺語》選択授業 台湾語の授業 台湾語の声調や発音から学ぶ授業ですが、先生の話すスピードが早いので授業自体は初級ではないと思います。

《日本戯劇導讀與多媒體上》選択授業 日本語学科の学生が大学祭で日本語の演劇行うための授業で、正しい日本語の表現やイントネーションなどをサポートとして教えるような授業です。

4.3. 予習・復習・自習について

《国際生華語》書き取りテストのために文章を覚えたり、文法を覚えることです。
《国際生賓用華語》書き取りテストのために文章を覚えたり、文法を覚えることです。
《国際生探索華語》事前に課題内容が告知されるので下調べをしておくことです。
《国際生商務華語》読めない繁体字が無いようにして授業を受けるようにしています。
《国際生初級臺語》声調を覚えて話せるように発音練習をしています。
《日本戯劇導讀與多媒體上》演劇の台本が決まったばかりなのでありません。

5. 生活について

5.1. 衣食住について

住居	寮（その他： ）
----	----------

寮にはキッチンが付いていますが近くにコンビニや料理店などがあります。徒歩 10 分以内に市場もあるので食事には困ることが無いと思います。寮に入居後は敷地内に期間限定で開設されているお店で日用品などを揃える事が出来ました。しかし、入寮時の待ち時間に学校と寮で使用できる Wi-Fi を拾えなかったり、SIM カードを購入しても不具合で圏外になりということがあって、台湾に来てから 3 日ほど携帯が使えませんでした。心配な方はついてからすぐに携帯を使用できるようにしておいた方がいいと思いました。

5.2. 課外活動について

台湾と日本の交流会というサークルへ加入の検討をしています。また、休日は中国語のドラマや映画を寮で見えています。

5.3. 現在までの感想

半年間でどれだけ中国語のレベルがあげられるかが心配です。日本を出る 2 日前くらいに喉が痛くなり病院で薬をもらって来たのですが、台湾に来てからも喉が腫れていて喉が痛い日が続きます。ストレスや環境の変化だと思っていますがこちらも少し心配しています。

神奈川県派遣交換留学生 近況報告書 (11月)

所属	外国語学部	中国語学科	学科 専攻
派遣先大学 (国)	国立台湾大学 (中華民国)		
所属プログラム・ 学部・研究科	文学院中国文学学科		
報告書提出日	2019年11月26日		

1. 目標について

1.1. 留学の目的、達成目標

繁体字の読み書きができるようになるのが目標の一つですが、繁体字の検定試験より簡体字の検定の方が就職活動で活かせると思ったので、中国語検定かHSKもしくは両方を受験するために勉強をしようと思っています。また、台湾語の基本を学ぶ事については漢字で書かれている文章を読めるようになる事が目標です。

1.2. 先月の学習・研修目標および達成度について

繁体字に慣れるため漢字練習をする予定でしたが、授業で扱う文書を読んでいくうちにある程度理解できるようになったため、難しい字が出てきたときのみ調べたり書いて覚えたりをしました。ですが、日本語と簡体字と繁体字を頭の中で瞬時に切り替えができないため教科書を声に出して読んで、定着させたいと思います。また、言語交換をする事で中国語を話す量が増えたかどうかわかりません。なぜかという、時間を決めて日本語と中国語を話しているわけでは無いからです。しかし、相手と話す中で語彙が増えたと思います。予習復習をその日のうちに終わらせるというのは、必修授業は毎回宿題が出され、2日後に授業があるため、その日のうちに終わらせることが習慣になってきました。他の選択授業の課題は週末にまとめて取り組んでいました。この方が毎日自習の時間を確保できるので良かったと思います。

1.3. 今月の学習・研修目標

簡体字をより頭に定着させるために教科書の音読を行うことと、中間テストがあるのでわからないところは先生や言語交換の相手に聞いて解決をしたいと思っています。そのため今月は予習より復習に力を入れたいと思います。

2. 学修について

2.1. 授業について

《国際生華語》既習範囲の学習のため授業内容は難しくありませんが、他の生徒が質問をした時に先生は英語を使って回答する事があるのでわからない時もあります。二單元ごとにテストがあります。

《国際生賓用華語》既習範囲のため授業内容は難しくありません。單元ごとのテストがあります。

私のクラスでは国際生華語と国際生賓用華語は取り扱う単語や文法がほとんど同じため

《国際生探索華語》先生が單元ごとに変わるのですが授業内で、グループで話し合いをする時間があり、台湾以外の国の文化も知る事ができます。

《国際生商務華語》ビジネスシーンでの中国語を取り扱っているため難しい単語や表現が出てきます。

《国際生初級臺語》台湾語のピンインを見て発音をしています。ピンインも中国語似ているようで違うため頭の切り替えをしないとスムーズに話せません。

《日本戯劇導讀與多媒體上》劇の台本と役者が決まりその役者とペアになって日本語を指導したり、劇に必要なものを話し合ったりしています。

2.2. 予習・復習・自習について

《国際生華語》《国際生賓用華語》簡体字と繁体字で異なっているか単語を確認したり、教科書を読んで文法の復習をしています。

《国際生探索華語》授業の後に、配られたテキストをよんで授業の理解を深めています。

《国際生商務華語》単語と文法の意味を確認したり、対話の大筋を理解してから授業に臨んでいます。

《国際生初級臺語》先生がネット上に上げてくださった音声聞いて発音練習をしています。

《日本戯劇導讀與多媒體上》ペアの学生さんから質問や相談があれば回答しているだけです。

2.3. 語学力について

以前より聞き取る事はできるようになったものの、話す事が苦手で特に質問をされた時は「はい、いいえ」などの簡単な言葉でしか返せません。また、相手の声や話すスピードによって理解度が異なっていることを実感しています。

3. 生活について

3.1. 衣食住について

住居	寮（その他： ）
----	----------

まだまだ夏のような気候ですが、雨が降ると冷えるので体調管理には気をつけています。日本より食事バランスが取りにくいいため偏りがないように食事を考えています。

3.2. 課外活動について

言語交換の相手と週末に出かける事がありました。そのあと偶然にも授業日の振替のため課外授業があったのですが同じところへ行きました。台北の中でも歴史のある街に2度も訪れるとは思っていませんでしたし、同じ街でも違う視点から見ることができて充実できました。サークルには所属していないので休日は台北市内の観光や学習をしていることが多いです。

3.3. 現在までの感想

あっという間に半分が過ぎてしまったので、後半はもう少し時間を有効的に使えるようにしたいと思います。自習学習だけでなく、積極的に外へ出て歴史や文化を吸収する事も必要だと思いました。

以上